

住民行動と都市機能からみる地域間依存度に関する研究
—佐伯市における生活環境・圏域に関する研究 その3—

準会員 ○寺田 充伸 ※1 正会員 佐藤 誠治 ※2 同 小林 祐司 ※3
同 姫野 由香 ※4 同 才木 淳 ※5 準会員 野口 浩平 ※1

7. 都市計画—2. 地区とコミュニティ 都市計画
都市機能 小規模集落 住民意識 依存度

1. はじめに

その1では、生活環境の違いから集落の類型化を行い、各集落の特徴について明らかにした。その2では、アンケート結果より年代ごとに生活環境認識の相違点とその要因について考察を行い、各年代の総合評価にどのような要因が影響しているのかを明らかにした。その3では、アンケート集計結果から地域住民の行動圏域や移動先について考察を行い、各地域が機能的にどの地域に依存しているかを明らかにすることを目的とする。

2. 研究の方法

本研究でも、2009年に行った佐伯市における生活環境と生活圏域に関するアンケート集計結果を基に分析を行う。まず、アンケートによって得られた①地域間の交流先、②買い物（生鮮食品・日用雑貨など）の利用先、③病院の利用先、④福祉施設（デイサービスセンター・福祉センターなど）の利用先、⑤公共施設（住民票・年金関係の手続き・図書館など）の利用先について大字ごとに集計を行い、その結果を地図上に表す。また、その結果を旧市町村ごとに集計したものを表にまとめる。そこから考察を行い、現在の佐伯市における旧市町村域ごとの依存関係について明らかにする。

3. 住民行動と各都市機能からみる地域間依存度

ここでは、各地域の大字ごとに集計を行い住民行動と各都市機能における地域間依存度について考察を行う。旧市町村ごとの住民行動と各都市機能における集計結果を表1～5に示す。表中の値は、各地域の有効回答数の割合を示す。また、大字ごとの集計結果を地図上に表したものを図1～5に示す。

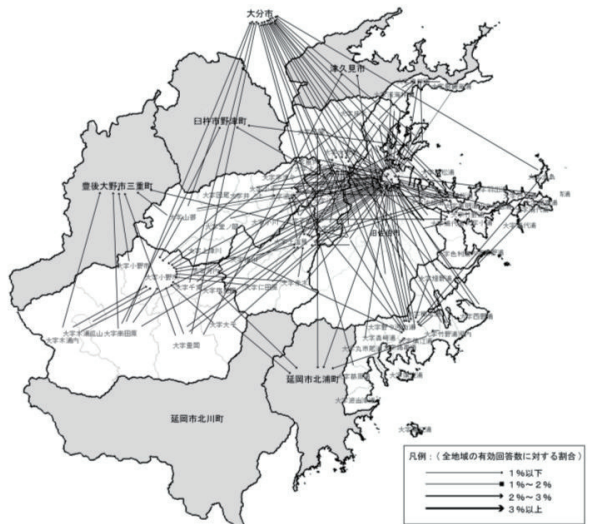


図1 アンケート結果による地域間の交流先

表1 アンケート結果による地域間の交流先

旧市町村	目的地																合計		
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯			
	旧佐伯市	旧上浦町	旧鶴見町	旧米水津町	旧蒲江町	旧弥生町	旧直川村	旧本匠村	旧宇目町	大分市	旧三重町	臼杵市	津久見市	延岡市	特になし	その他			
出発地	旧佐伯市	54.37	1.94	3.40	1.46	3.40	3.88	4.37	-	1.46	8.25	0.97	0.97	0.97	1.46	8.74	4.36	100.00	
	旧上浦町	54.55	18.18	-	-	-	-	-	-	9.09	-	-	-	-	-	18.18	-	100.00	
	旧鶴見町	47.50	-	22.50	5.00	5.00	2.50	2.50	2.50	-	7.50	-	-	-	-	5.00	-	100.00	
	旧米水津町	28.57	-	28.57	28.57	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14.29	100.00
	旧蒲江町	31.25	-	-	-	25.00	4.17	-	2.08	-	12.50	-	-	-	-	6.25	16.67	2.08	100.00
	旧弥生町	51.67	-	1.67	-	-	28.32	-	6.67	-	5.00	-	-	-	-	1.67	3.33	1.67	100.00
	旧直川村	42.86	-	1.79	1.79	1.79	5.36	25.00	3.56	5.36	-	-	-	-	-	-	8.93	3.56	100.00
	旧本匠村	42.86	-	-	-	-	9.52	-	19.05	14.29	9.52	4.76	-	-	-	-	-	-	100.00
旧宇目町	27.45	-	-	-	-	3.92	1.96	-	21.57	7.84	21.57	1.96	1.96	3.92	7.85	-	-	100.00	

*単位は[%]

3-1. 地域間の交流先について

ここでは、居住の地域以外において交流がある場合にその交流がある地域を複数回答してもらった結果から、交流先の依存度を把握する。なお、ここでの交流とは、日常生活のなかでの地域外住民とのさまざまな物事のやり取りが行われることなどである。表1、図1より旧上浦町、旧鶴見町、旧米水津町、旧蒲江町、旧弥生町、旧直川村、旧本匠村、旧宇目町においては旧佐伯市に対する依存が最も高い値を示しており、次

いで地域内への依存が高い値を示している。また旧宇目町においては、豊後大野市三重町への依存が高い値を示していることも特徴的である。旧佐伯市においては地域内への依存が最も高い値を示している。また低い値ではあるが、ほぼすべての地域に対して依存がみられることも特徴的である。これらの考察から、地域間の交流において、旧佐伯市への地域間依存が高い値を示していることがわかった。

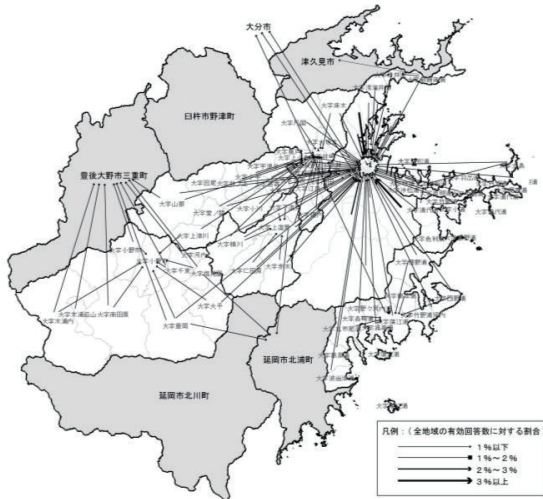


図2 アンケート結果による買い物の利用先

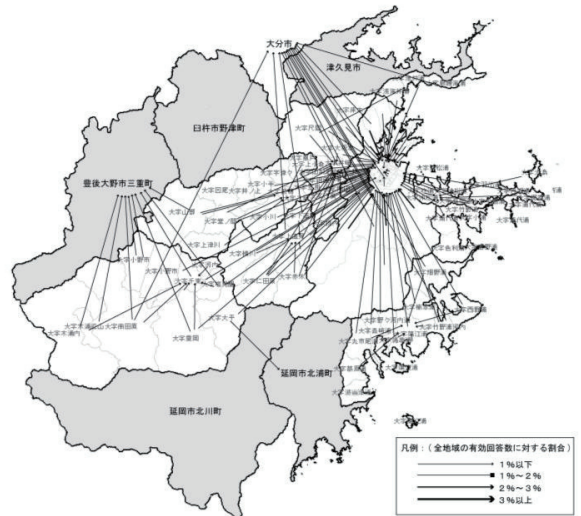


図3 アンケート結果による病院の利用先

表2 アンケート結果による買い物の利用先

		目的地															合計	
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮		
旧市町村		旧佐伯市	旧上浦町	旧鶴見町	旧米水津町	旧蒲江町	旧弥生町	旧直川村	旧本匠村	旧宇目町	大分市	旧三重町	臼杵市	津久見市	延岡市	特になし		
出発地	旧佐伯市	99.04	-	-	-	-	-	-	-	-	0.64	-	-	-	-	0.32	100.00	
	旧上浦町	76.47	17.65	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5.88	-	-	100.00	
	旧鶴見町	49.18	-	45.90	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4.92	100.00
	旧米水津町	57.14	-	28.48	14.38	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.00
	旧蒲江町	34.72	-	-	-	63.89	-	-	-	-	1.39	-	-	-	-	-	-	100.00
	旧弥生町	45.12	-	-	-	-	53.66	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.22	100.00
	旧直川村	56.47	-	-	-	-	7.06	35.29	-	-	-	-	-	-	-	1.18	-	100.00
	旧本匠村	39.38	-	-	-	-	46.43	-	-	3.57	-	7.05	-	-	-	-	3.57	100.00
	旧宇目町	8.34	-	-	-	-	-	-	-	45.00	-	43.33	-	-	-	3.33	-	100.00

*単位は %

表3 アンケート結果による病院の利用先

		目的地															合計
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	
旧市町村		旧佐伯市	旧上浦町	旧鶴見町	旧米水津町	旧蒲江町	旧弥生町	旧直川村	旧本匠村	旧宇目町	大分市	旧三重町	臼杵市	津久見市	延岡市	特になし	
出発地	旧佐伯市	94.98	-	-	-	-	-	-	-	-	5.02	-	-	-	-	-	100.00
	旧上浦町	68.75	18.75	-	-	-	-	-	-	-	6.25	-	-	-	-	6.25	100.00
	旧鶴見町	64.82	-	29.63	1.85	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3.70	100.00
	旧米水津町	75.00	-	-	25.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.00
	旧蒲江町	57.14	-	-	-	39.29	-	-	-	-	3.57	-	-	-	-	-	100.00
	旧弥生町	66.20	1.40	-	-	-	29.58	-	-	1.41	1.41	-	-	-	-	-	100.00
	旧直川村	57.14	-	-	-	14.28	21.43	-	-	4.29	-	-	-	-	-	2.86	100.00
	旧本匠村	39.13	-	13.04	-	-	8.70	-	30.43	-	-	8.70	-	-	-	-	100.00
	旧宇目町	31.58	-	-	-	-	-	-	-	33.33	5.26	28.07	-	-	-	1.76	-

*単位は %

3-2. 買い物の利用先について

ここでは、最寄品（生鮮食品・日用雑貨など）の買い物に行く際、主にどの地域に行くかの回答結果から依存度を把握する。表2、図2より旧上浦町、旧鶴見町、旧米水津町、旧直川村においては旧佐伯市に対する依存が最も高い値を示しており、次いで地域内への依存が高い値を示している。旧佐伯市では、地域内への依存が99.04%と高くなっており、他の地域への依存はほとんどみられない。旧蒲江町、旧弥生町では地域

内への依存が最も高い値を示しており、次いで、旧佐伯市への依存度が高い値を示している。旧宇目町においては豊後大野市三重町への依存度が43.33%と高い値を示していることも特徴的である。旧本匠村では、旧弥生町への依存が最も高い値を示しており、次いで旧佐伯市への依存が高い値を示している。これらの考察から、買い物の利用先において旧佐伯市への地域間依存が高い値を示しており、次いで旧弥生町への地域間依存が高い値を示していることがわかった。

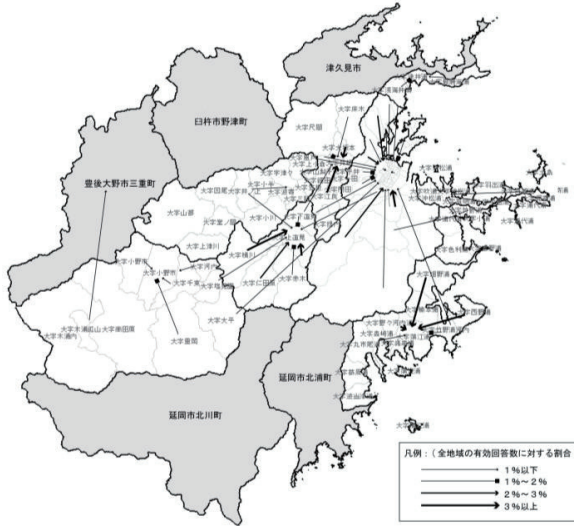


図4 アンケート結果による福祉施設の利用先

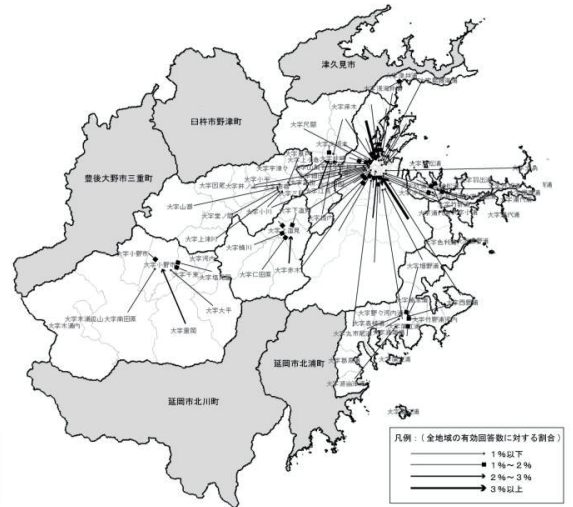


図5 アンケート結果による公共施設の利用先

表4 アンケート結果による福祉施設の利用先

	目的地	目的地															合計
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	
旧市町村		旧佐伯市	旧上浦町	旧鶴見町	旧米水津町	旧蒲江町	旧弥生町	旧直川村	旧本匠村	旧宇目町	大分市	旧三重町	臼杵市	津久見市	延岡市	特になし	
出発地	旧佐伯市	89.74	-	-	2.56	-	-	2.56	-	-	-	-	-	-	-	5.14	
	旧上浦町	-	100.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	旧鶴見町	-	-	100.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	旧米水津町	-	-	25.00	75.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	旧蒲江町	5.56	-	-	-	94.44	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	旧弥生町	7.14	-	-	-	-	85.72	-	-	-	-	-	-	-	-	7.14	
	旧直川村	5.56	-	-	-	-	5.56	88.88	-	-	-	-	-	-	-	-	
	旧本匠村	25.00	-	-	-	-	-	25.00	25.00	-	-	-	-	-	-	25.00	
	旧宇目町	10.00	-	-	-	-	-	10.00	-	60.00	10.00	-	-	-	-	10.00	

*単位は [%]

表5 アンケート結果による公共施設の利用先

	目的地	目的地															合計
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	
旧市町村		旧佐伯市	旧上浦町	旧鶴見町	旧米水津町	旧蒲江町	旧弥生町	旧直川村	旧本匠村	旧宇目町	大分市	旧三重町	臼杵市	津久見市	延岡市	特になし	
出発地	旧佐伯市	97.69	0.77	0.77	0.77	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	旧上浦町	22.22	77.78	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	旧鶴見町	14.71	-	82.35	2.94	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	旧米水津町	16.67	-	-	83.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	旧蒲江町	21.62	-	-	-	78.38	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	旧弥生町	25.49	-	-	-	-	74.51	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	旧直川村	37.74	-	-	-	-	-	62.26	-	-	-	-	-	-	-	-	
	旧本匠村	26.32	-	-	-	-	5.26	-	68.42	-	-	-	-	-	-	-	
	旧宇目町	-	-	-	-	-	-	-	-	96.30	-	3.70	-	-	-	-	

*単位は [%]

3-3. 病院の利用先について

ここでは、主に利用される病院の場所について回答してもらった。その結果をもとに依存度を把握する。表3、図3より旧上浦町、旧鶴見町、旧米水津町、旧蒲江町、旧弥生町、旧直川村、旧本匠村においては旧佐伯市への依存が最も高い割合を示しており次いで地域内への依存が高い値を示している。旧佐伯市においては、地域内への依存が約95%を占めており他の地域への依存は大分市以外みられない。旧宇目町においては地域内への依存が最も高い割合を示しており、豊後大野市三重町への依存が約30%の割合を示していることも特徴的である。また、大分市においては比較的割合は低いながら6地域からの依存がみられることも特徴的である。これらの考察から、病院の利用先において旧佐伯市への地域間依存が高い値を示していることがわかった。

3-4. 福祉施設の利用先について

ここでは、福祉サービス（デイサービス・福祉センターなど）を受ける際に利用される福祉施設の場所について回答してもらった。その結果をもとに、依存度を把握する。表4、図4より旧佐伯市、旧上浦町、旧鶴見町、旧米水津町、旧蒲江町、旧弥生町、旧直川村、旧本匠村、旧宇目町で地域内への依存が高い値を示している。また、旧佐伯市においては5地域において依存関係がみられる。この福祉施設の利用先における考察では、買い物の利用先や病院の利用先とはことなり、すべての地域で自身の地域内への依存が高いという結果が得られたことが特徴的である。これらのことから、福祉施設の利用先について地域間依存度は極めて低い（＝地域内での自己完結度が高い）ということが考えられる。

3-5. 公共施設の利用先について

ここでは、公共サービス（住民票・年金関係の手続き・図書館など）を受ける際に利用する公共施設の場所について回答してもらい、その結果から考察を行う。表5、図5より旧上浦町、旧鶴見町、旧米水津町、旧

蒲江町、旧弥生町、旧直川村、旧本匠村で地域内への依存が高い値を示しており、次いで旧佐伯市への依存が高い値を示している。旧佐伯市においては、地域内への依存度が最も高い値を示している。旧宇目町においては、地域内への依存が最も高い値を示しており、次いで豊後大野市三重町への値が高くなっている。全体的に、表4・図4の福祉施設の利用先と同じような結果が得られたことから、公共施設の利用先においても地域間依存度は極めて低い（＝地域内での自己完結度が高い）ということが考えられる。

4. まとめ

本稿では佐伯市の各地域ごとに住民行動と都市機能から地域間依存度について把握した。

地域間の交流、買い物の利用先、病院の利用先においては旧佐伯市への地域間依存度の値が高くなっている。福祉施設の利用先、公共施設の利用先においては地域内への依存が高い値になっている。このことから、これらの施設は各地域内で充足しているといえる。

旧佐伯市においては、各項目において地域内への依存が高いことから、地域内で自己完結できているといえる。旧弥生町、旧蒲江町においては、旧佐伯市への依存がみられるが、各項目において地域内への依存が高くなっていることから、ある程度地域内で自己完結しているといえる。旧上浦町、旧鶴見町、旧米水津町、旧直川村、旧本匠村、旧宇目町ではほとんどの項目で、地域内への依存が低いことから、旧佐伯市などの他地域へ依存してしまっているといえる。また、旧宇目町においては、豊後大野市三重町への地域間依存度の値が高くなっていることから、市町村域を超えた依存関係があるといえる。

今後の課題として、本稿で明らかにした地域間の依存関係が、佐伯市の都市構造とどのような関係があるのかを分析する必要があると考えられる。

謝辞：本研究を進めるにあたり、アンケート調査にご協力頂いた、佐伯市役所ならびにアンケート調査にご協力頂いた、佐伯市の住民の方々に対し、記して感謝申しあげます。

*1 大分大学工学部福祉環境工学科 学部生

*2 大分大学工学部福祉環境工学科 教授 工学博士

*3 大分大学工学部福祉環境工学科 准教授 博士（工学）

*4 大分大学工学部福祉環境工学科 助教 博士（工学）

*5 大分大学大学院工学研究科博士前期課程

*1 Undergraduate Student, Oita Univ.

*2 Professor, Dept. of Architecture, Faculty of Eng. Oita Univ., Dr.Eng.

*3 Associate Professor, Dept. of Architecture, Faculty of Eng. Oita Univ., Dr.Eng.

*4 Research Associate, Dept. of Architecture, Faculty of Eng. Oita Univ., Dr.Eng.

*5 Graduate Student, Oita Univ.